

令和5(2023)年度とちぎっ子学習状況調査の結果(概要)について

栃木県教育委員会事務局義務教育課

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査の実施により本県児童生徒の学力や学習の状況等を把握・分析し、児童生徒一人一人の課題を明確にするとともに、各学校が組織的に学習指導における検証改善サイクルの構築・運用に取り組むことにより、本県児童生徒の学力向上に資する。

(2) 調査の対象

県内の公立学校に在籍する以下の学年の全児童生徒を対象とする。

ア 小学校調査

小学校第4・5学年、義務教育学校第4・5学年、特別支援学校小学部第4・5学年

イ 中学校調査

中学校第2学年、義務教育学校第8学年、県立中学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年

(3) 調査の内容

ア 児童生徒に対する調査

(ア) 教科に関する調査

- ・ 小学校調査は、国語・算数・理科の3教科とし、中学校調査は、国語・社会・数学・理科・英語の5教科とする。
- ・ 出題範囲は、調査する学年の前学年までの学習内容とする。
- ・ 出題内容は、学習指導要領に基づき、教科の目標及び内容に即した基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等に関わる内容とする。

(イ) 質問紙調査

- ・ 調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、家庭学習等に関する質問紙調査（以下「児童生徒質問紙調査」という）を実施する。

イ 学校に対する調査

- ・ 学校における指導に関する取組や学習環境等に関する質問紙調査（以下「学校質問紙調査」という）を実施する。

※ 今年度は、コンピューターを用いて学校に対する調査を実施した。

(4) 調査実施日 令和5（2023）年4月18日（火曜日）

(5) 調査を実施した学校・児童生徒数

学 年	実施校数	内 訳	児童生徒数
小学校第4学年	343 校	小学校・義務教育学校 339 校	14,847 人
小学校第5学年		特別支援学校小学部 4 校	15,134 人
中学校第2学年	157 校	中学校・義務教育学校 153 校 特別支援学校中学部 4 校	14,972 人
全 体	500 校		44,953 人

2 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査の結果

平均正答率

(単位：%)

学年	教科	設問数	教科総合(県)	知識・技能	思考・判断・表現
小学校 第4学年	国語	27	65.2	74.0	59.1
	算数	30	67.2	77.8	46.1
	理科	30	65.6	65.4	65.9
小学校 第5学年	国語	27	62.9	71.3	57.2
	算数	29	57.3	65.1	42.4
	理科	31	65.7	69.5	58.8
中学校 第2学年	国語	26	61.4	70.1	55.9
	社会	31	55.9	59.3	44.3
	数学	33	53.2	58.6	40.9
	理科	32	49.0	53.3	41.0
	英語	29	54.2	63.0	41.7

(2) 児童生徒質問紙調査の結果

(質問項目数：小学校4・5年 94項目、中学校2年 113項目)

ア 教科の学習について

「次の教科の授業の内容はよく分かりますか。」の質問に対し、「はい」「どちらかといえば、はい」と回答した児童生徒の割合

(単位：%)

学年	年度	国語	社会	算数・数学	理科	英語
小学校 第4学年	R5	88.4	83.8	87.7	92.9	
	R4	89.0	84.2	88.4	92.2	
	R3	88.7	83.3	87.5	91.0	
小学校 第5学年	R5	90.5	86.0	86.2	92.5	
	R4	91.6	86.1	87.3	93.1	
	R3	90.3	83.2	86.0	91.4	
中学校 第2学年	R5	88.1	78.4	75.0	79.9	69.7
	R4	88.8	79.7	78.0	82.1	70.8
	R3	87.7	77.8	81.0	81.0	71.9

イ 家庭での生活について

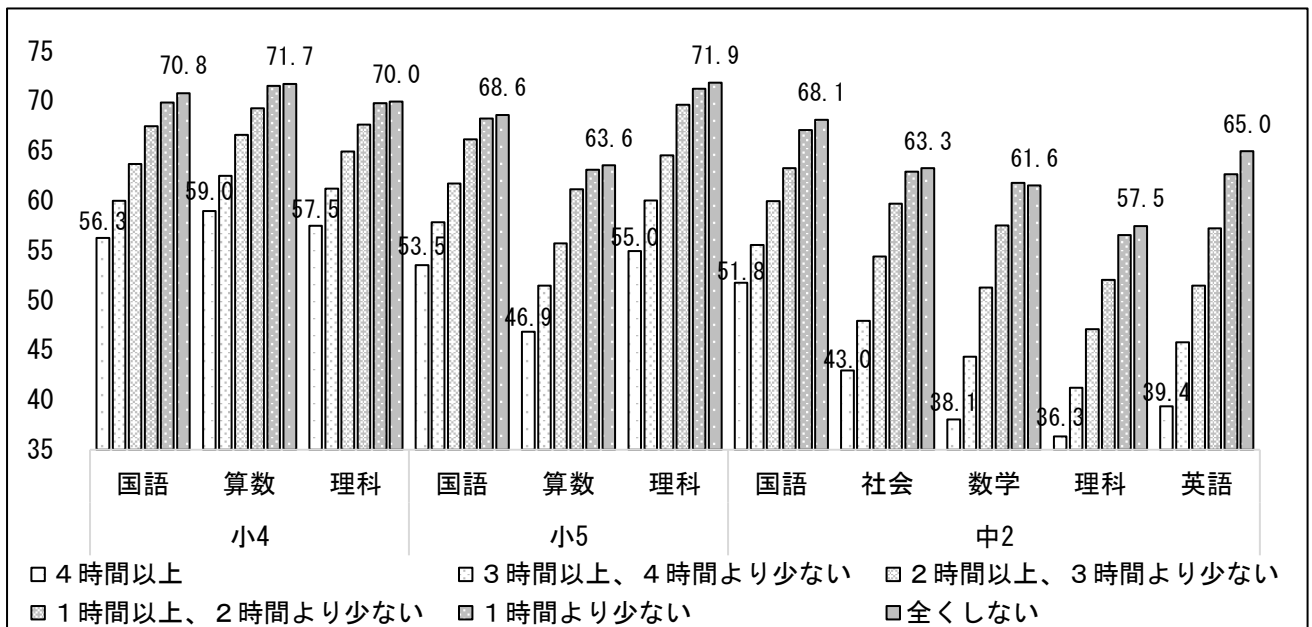
「ふだん（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。」の質問に対して回答した児童生徒の割合

(単位：%)

学年	年度	4時間以上	3時間以上 4時間より 少ない	2時間以上 3時間より 少ない	1時間以上 2時間より 少ない	1時間より 少ない	全くしない
小学校 第4学年	R 5	15.1	11.9	15.6	22.9	21.1	13.2
	R 4	14.3	11.5	15.4	24.1	20.6	13.6
	R 3	12.6	10.9	16.0	23.5	22.8	13.7
小学校 第5学年	R 5	15.8	12.5	18.2	24.8	18.0	10.6
	R 4	14.6	11.9	18.0	25.0	18.7	11.5
	R 3	13.3	10.9	18.6	25.3	19.3	12.3
中学校 第2学年	R 5	14.4	11.7	20.4	22.3	18.1	13.2
	R 4	13.9	11.7	20.8	24.0	17.3	12.4
	R 3	12.7	11.9	22.6	23.3	16.9	12.5

※ 上記の質問に対する回答結果と教科平均正答率とのクロス集計結果

どの学年、教科においても、「ゲームをする時間」が「1時間より少ない」あるいは「全くしない」と回答した児童生徒の方が、ゲームをしている時間が長い児童生徒よりも平均正答率が高い傾向が見られる。その傾向は、学年が上がるにつれてより顕著になっている。



ウ 学習について

①「学校の授業時間以外に、ふだん（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師も含む）。」の質問に対して回答した児童生徒の割合

(単位：%)

学年	年度	3時間以上	2時間以上 3時間より 少ない	1時間以上 2時間より 少ない	30分以上 1時間より 少ない	30分より 少ない	全くしない
小学校 第4学年	R 5	5. 4	10. 0	28. 0	39. 0	14. 1	3. 6
	R 4	5. 8	11. 5	30. 3	37. 3	11. 7	3. 3
	R 3	6. 1	13. 4	32. 7	34. 7	10. 2	2. 9
小学校 第5学年	R 5	4. 4	11. 3	37. 3	34. 1	10. 2	2. 7
	R 4	4. 9	12. 2	39. 6	32. 0	8. 8	2. 4
	R 3	5. 3	14. 5	42. 3	28. 2	7. 6	2. 1
中学校 第2学年	R 5	5. 8	22. 1	40. 4	20. 7	7. 6	3. 4
	R 4	6. 6	24. 8	41. 1	18. 6	6. 3	2. 6
	R 3	6. 7	26. 3	40. 9	17. 2	6. 1	2. 6

②「次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。」の質問に対し、「はい」「どちらかといえば、はい」と回答した児童生徒の割合

(単位：%)

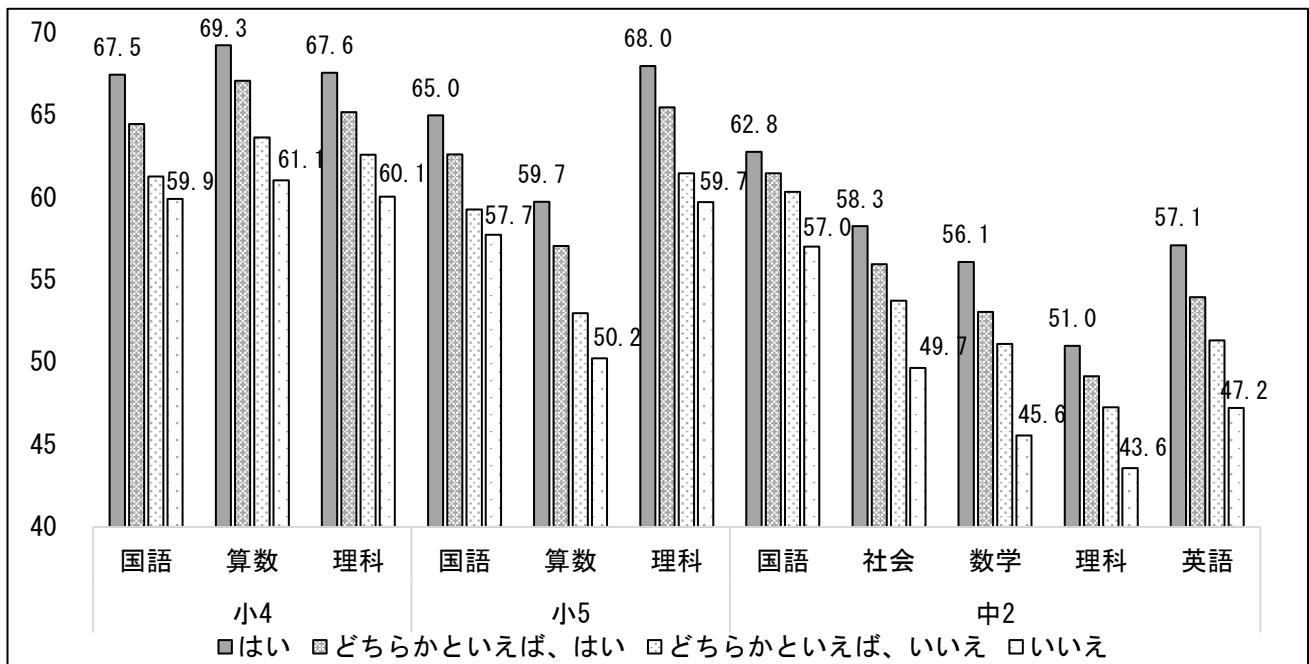
学年	年度	家で、自分で計画を立てて勉強をしている	家で、学校の宿題をしている	家で、学校の授業の復習をしている	家で、テストで間違えた問題について勉強をしている
小学校 第4学年	R 5	70. 4	94. 1	63. 6	66. 4
	R 4	70. 8	94. 6	63. 3	65. 4
	R 3	69. 4	93. 6	65. 6	64. 4
小学校 第5学年	R 5	71. 6	96. 3	65. 3	64. 8
	R 4	72. 3	96. 5	66. 7	65. 6
	R 3	72. 5	96. 1	68. 2	66. 3
中学校 第2学年	R 5	63. 6	92. 9	70. 6	65. 2
	R 4	63. 3	93. 5	72. 7	67. 3
	R 3	65. 7	92. 8	74. 5	70. 1

学年	年度	難しい問題にであ うと、よりやる気 が出る	できるだけ自分一人 の力で課題を解決し ようとしている	自分には、よいと ころがあると思う	家の人は、あなたが ほめてもらいたいこ とをほめてくれる
小学校 第4学年	R 5	59.1	83.2	80.8	84.1
	R 4	58.7	84.1	79.6	84.1
	R 3	58.6	83.2	77.9	83.5
小学校 第5学年	R 5	53.9	84.8	79.7	85.7
	R 4	55.4	85.4	79.2	85.5
	R 3	54.6	84.5	76.8	84.6
中学校 第2学年	R 5	39.0	78.9	75.8	78.1
	R 4	41.4	79.8	74.3	77.4
	R 3	45.3	80.6	73.6	76.8

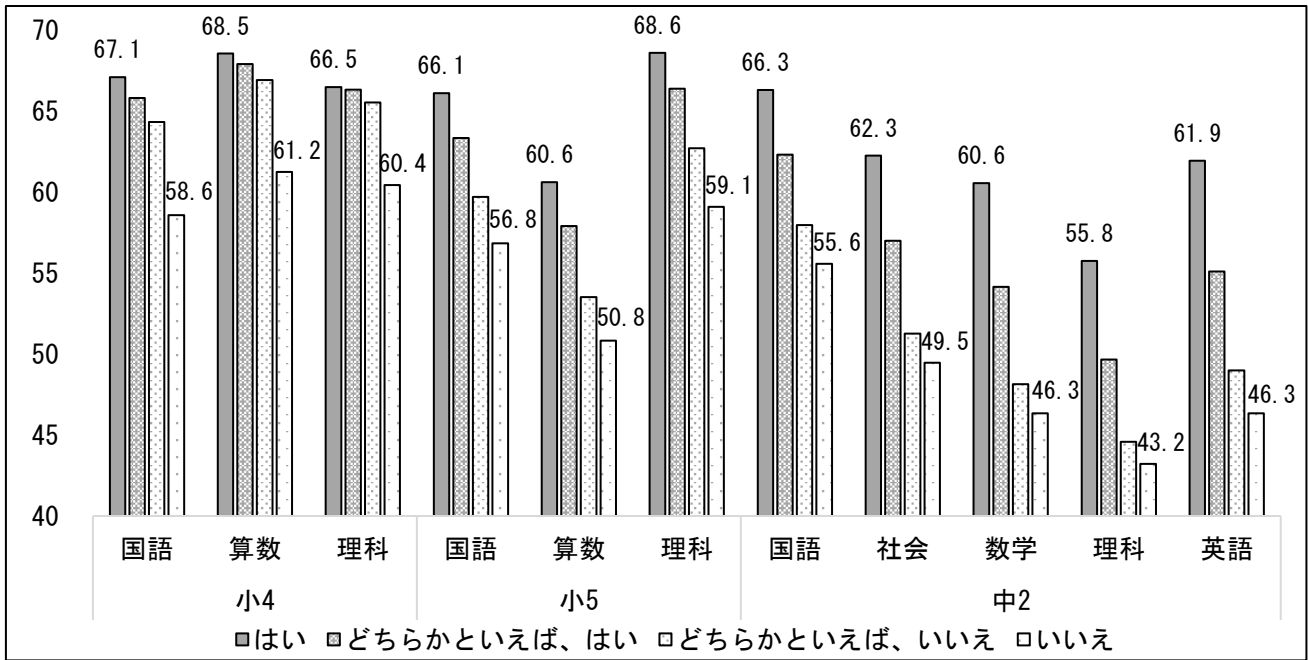
※ 主な児童生徒質問紙と教科平均正答率とのクロス集計結果

「自分には、よいところがあると思う」「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」について、各教科の平均正答率との関連を見ると、どちらの質問項目でも、「はい」と回答する児童生徒の方が、「いいえ」と回答する児童生徒よりも各教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

・ 「自分には、よいところがあると思う」に対する回答別正答率（単位：％）



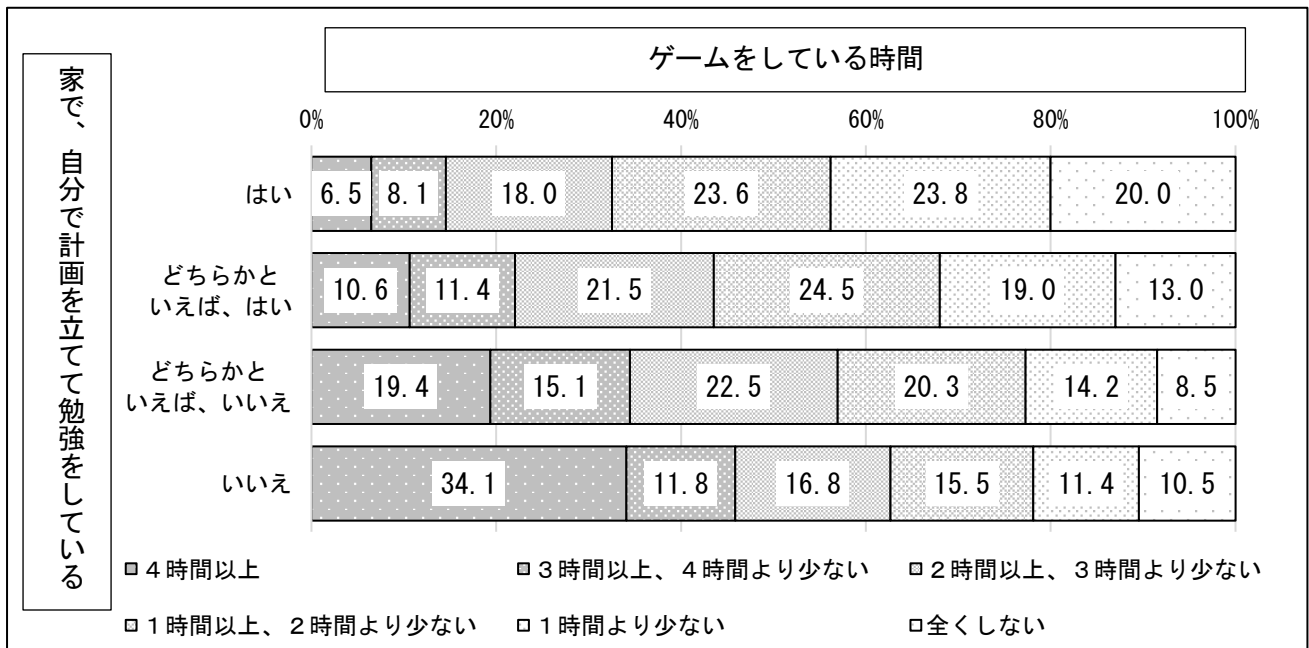
・ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」に対する回答別正答率（単位：％）



※ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」の質問に対する回答結果と「ゲームをしている時間」との関連（中学校第2学年）

例えば、上記の質問に対して「はい」と回答している生徒の中の20.0%の生徒が「全くしない」と回答し、23.8%の生徒が「ゲームをしている時間」が「1時間より少ない」と回答している。逆に、上記の質問に対して「いいえ」と回答している生徒の中の34.1%の生徒が「ゲームをしている時間」が「4時間以上」と回答している。

このことから、家で自分で計画を立てて勉強している生徒の方が、ゲームをしている時間が短い傾向が見られる。これは、小学校第4学年及び小学校第5学年においても同様の傾向が見られる。



(3) 学校質問紙調査の結果

(質問項目数：小学校 72 項目、中学校 66 項目)

- 「調査結果の分析を全教職員で行っている」の質問に対して回答した割合

(単位：%)

学年	年度	はい	どちらかといえば、 はい	どちらかといえば、 いいえ	いいえ
小学校	R 5	81.6	16.6	1.8	0.0
	R 4	68.6	24.0	6.0	0.9
	R 3	57.6	27.7	11.6	2.8
中学校	R 5	58.0	31.2	8.9	1.9
	R 4	45.6	38.0	13.9	0.6
	R 3	34.2	43.5	14.3	7.5

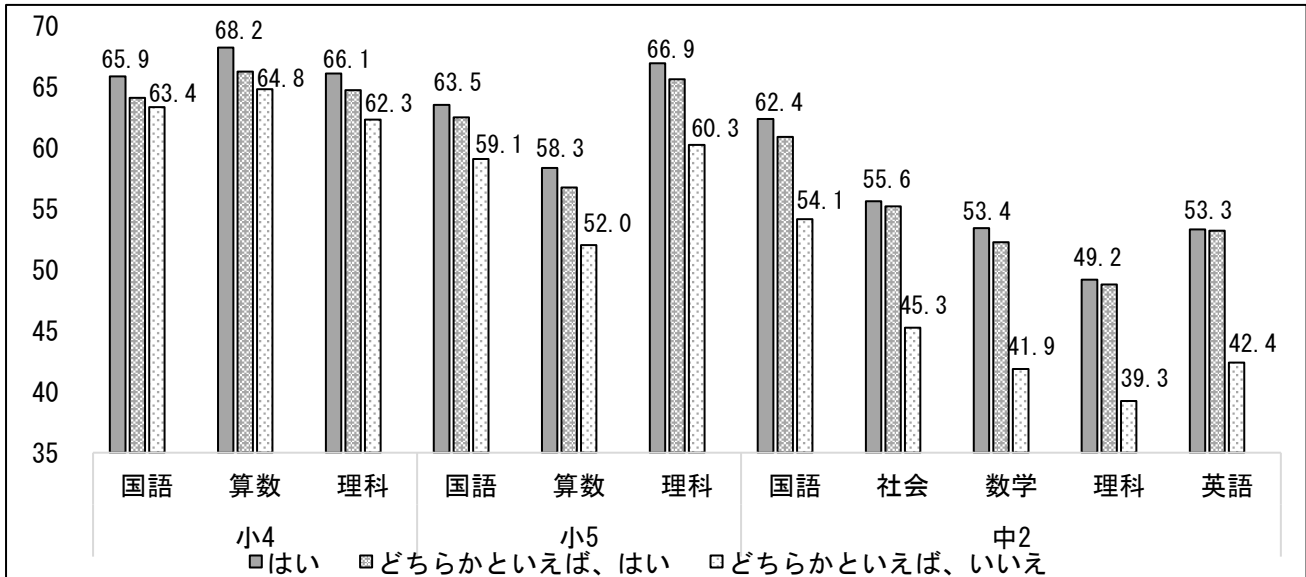
- 「学力向上改善プランの内容の作成に当たっては、学力向上担当者を中心に、教員間で課題や改善策について話し合っている」の質問に対して回答した割合

(単位：%)

学年	年度	はい	どちらかといえば、 はい	どちらかといえば、 いいえ	いいえ
小学校	R 5	74.1	23.3	2.3	0.3
	R 4	73.4	24.6	1.4	0.0
	R 3	68.4	28.5	2.3	0.6
中学校	R 5	58.0	35.7	5.7	0.6
	R 4	60.1	34.8	4.4	0.0
	R 3	52.2	40.4	6.8	0.6

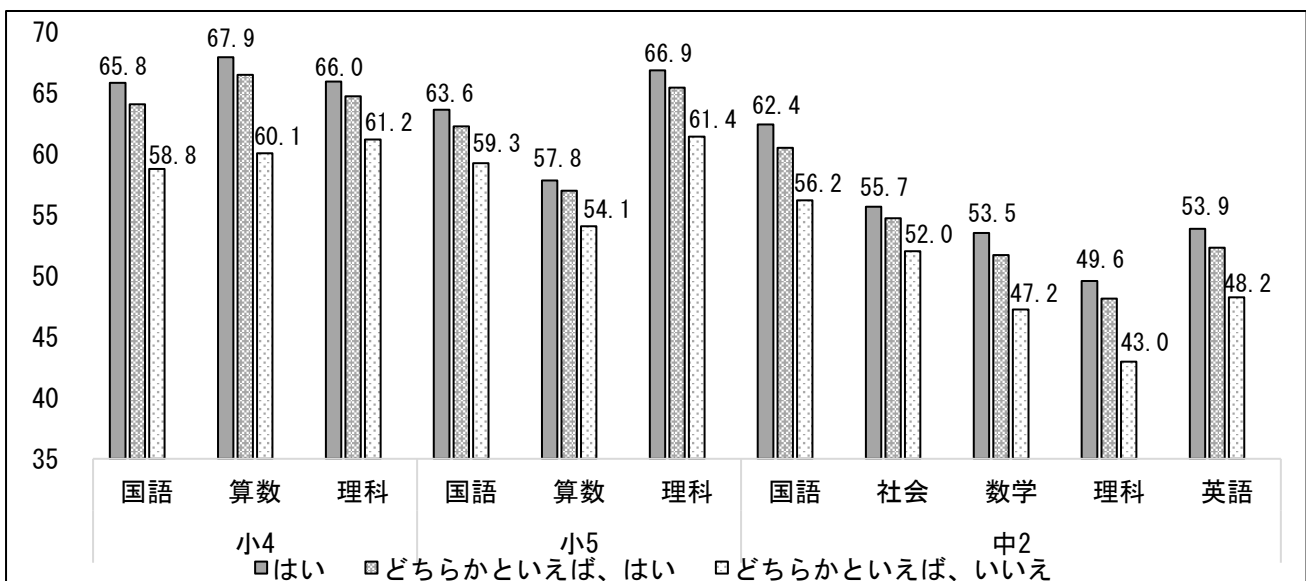
- 「知識・技能を活用する指導に力を入れている」の質問に対して回答した割合及び回答別正答率
(単位：%)

学校	はい	どちらかといえば、 はい	どちらかといえば、 いいえ	いいえ
小学校	45.2	52.5	2.3	0.0
中学校	42.0	55.4	2.6	0.0



- 「言語活動の指導に力を入れている」の質問に対して回答した割合及び回答別正答率
(単位：%)

学校	はい	どちらかといえば、 はい	どちらかといえば、 いいえ	いいえ
小学校	52.2	45.5	2.3	0.0
中学校	49.0	48.4	2.6	0.0



どちらの質問項目においても、「はい」と回答した学校の方が教科の平均正答率が高い傾向が見られる。このことから、学んだ知識・技能を活用して課題を解決しようとする学習活動や、説明や議論などの言語活動を充実させることが大切であることがうかがえる。